

Q & A (1990)

Q & A

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 135分

初公開日 1990/11/23

公開情報 ヘラルド

【キャッチコピー】

若き刑事と一流刑事…そして目撃者。―――行き過ぎた正義は命取り。

【解説】

刑事による犯人射殺事件を担当した新米地方検事補。事件はごく普通の正当防衛として処理されようとしたが、幾つかの証言が“殺人”を示唆し始めた。捜査を進める中、次第に検事補は背後に巨大な背景がある事を知る……。 「十二人の怒れる男」や「セルピコ」のS・ルメットが警察機構と司法機関の癒着をサスペンスフルに描き出し、社会派エンタティメント作家の健在を示した佳作。同時に人種問題を大きく取り込み、登場人物たち全てが背負っているバックボーンが織り成して行くドラマの重厚さも見応えあり。

【クレジット】

| | | | |
|-------|----------------|---------------------|--------------|
| 監督 | シドニー・ルメット | Sidney Lumet | |
| 製作 | アーノン・ミルチャン | Arnon Milchan | |
| | バート・ハリス | Burt Harris | |
| 製作総指揮 | パトリック・ワックスバーガー | Patrick Wachsberger | |
| | マイク・ワイズ | Mike Wise | |
| 原作 | エドウィン・トレス | Edwin Torres | |
| 脚本 | シドニー・ルメット | Sidney Lumet | |
| 撮影 | アンジェイ・バートコウィアク | Andrzej Bartkowiak | |
| 音楽 | ルーベン・ブラデス | Ruben Blades | |
| 出演 | ニック・ノルティ | Nick Nolte | マイク・ブレナン |
| | ティモシー・ハットン | Timothy Hutton | アル・ライリー |
| | アーマンド・アサンテ | Armand Assante | ボビー・テクサドール |
| | パトリック・オニール | Patrick O'Neal | ケヴィン・クイン |
| | リー・リチャードソン | Lee Richardson | レオ・ブルーメンフェルド |
| | ルイス・ガスマン | Luis Guzman | ルイス・ヴァレンティン |
| | チャールズ・ダットン | Charles Dutton | サム・チャップマン |
| | ジェニー・ルメット | Jenny Lumet | ナンシー・ボッシュ |
| | ポール・カルデロン | Paul Calderon | ロジャー・モンタルヴォ |